

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年10月28日

計画の名称	御前崎市における住宅セーフティネットの構築（地域住宅計画）											
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当
交付対象	御前崎市											
計画の目標	市営住宅の給排水設備改修工事や屋上防水改修工事など、ストック総合改善事業を行うことにより、セーフティネットとしての役割を担う市営住宅の質の向上を実現する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	80	A	80	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

番号	定量的指標の定義及び算定式 （市営住宅の給排水設備改修を行う棟数率） = （長寿命化計画に基づいて改善された棟数） / （改善が必要と判断された全棟数）	計画の成果目標（定量的指標）		定量的指標の現況値及び目標値	
		当初現況値 (H31当初)	中間目標値 (H33末)	最終目標値 (H35末)	
1	市営住宅における給排水設備に劣化の認められる住棟の改修を行う。 市営住宅の給排水設備改修の棟数 (市営住宅の給排水設備改修を行う棟数率) = (長寿命化計画に基づいて改善された棟数) / (改善が必要と判断された全棟数)	0%	%	%	100%
2	市営住宅における屋上設備に劣化の認められる住棟の改修を行う。 市営住宅の屋上防水改修の棟数 (市営住宅の屋上防水改修を行う棟数率) = (長寿命化計画に基づいて改善された棟数) / (改善が必要と判断された全棟数)	0%	%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
御前崎市事業評価審査会に諮り実施	令和6年度
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市営住宅の外壁及び給排水設備の改修を行ったことにより、劣化が認められる住棟の屋根及び配管の耐久性が向上し、市営住宅の長寿命化を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続きセーフティネットとしての役割を担う市営住宅の質の向上を図っていく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	
2	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	